アメニティデザイン企業

DAIKEN

施工説明書・取扱説明書

施工業者様用・お施主様用

※この説明書には扉の調整方法・お手入れ方法が記載されています。
必ずお施主様にこの説明書をお渡しください。

壁厚収納
カベピタ　壁厚TVボード

●この製品の性能と安全性を確保するために、この施工説明書をよくお読みいただき、手順通りに正しく施工してください。

●この説明書に出てくる⚠**注意**や◇**施工上のご注意**は、施工上重要な内容が記載されていますので、注意深く読み、よく理解してから作業してください。

■施工の際は以下の工具をご用意ください。
- 電動ドリル（+2番ビット・φ4.5ドリルビット）
- コンベックス等測定機器
- 水準器

もくじ

1. 安全上のご注意 ……1
2. 製品寸法図 ……2
3. 梱包部品の確認 ……2
4. 仕様 ……3
5. 取り付け方法 ……3

ホルムアルデヒド発散区分資料

施工業者様用

DAIKEN 壁厚収納	F☆☆☆☆（住宅部品表示ガイドラインによる）

この度はDAIKEN 壁厚収納をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本製品のホルムアルデヒド発散に関する性能担保は下の図表の様になっております。建築確認の際に本資料をご利用ください。

●製品の構成とホルムアルデヒド発散区分

規制対象外（F☆☆☆☆）

構成部位		内装仕上げ部分（表面）				下地部分（裏面・内面）			
		ホルムアルデヒド発散建築材料	発散区分		認定番号	ホルムアルデヒド発散建築材料	発散区分		認定番号
①扉	ウッド扉	ポリサンド紙張PB	大臣認定品	規制対象外（F☆☆☆☆）	MFN-0149	同左			
②カウンター	電話台／ニッチ／サニタリー	樹脂シート張MDF	大臣認定品	規制対象外（F☆☆☆☆）	MFN-0143	同左			
	ネオサニタリー用	塗装MDF	日本建材産業協会表示登録品	F☆☆☆☆	K-000018	同左			
③ボックス類	側板・天板・底板・中仕切板	化粧紙張PB	大臣認定品	規制対象外（F☆☆☆☆）	MFN-0149	同左			
	固定棚	–	–	–	–	化粧紙張PB	大臣認定品	規制対象外（F☆☆☆☆）	MFN−149
	背板	–	–	–	–	化粧紙張MDF	大臣認定品	規制対象外（F☆☆☆☆）	MFN-0144
	背板（ニッチ他）	–	–	–	–	化粧紙貼り合板	大臣認定品	規制対象外（F☆☆☆☆）	MFN-0138
④格納イス用　台座		集成材	大臣認定品	規制対象外（F☆☆☆☆）	MFN-0135	同左			

規制対象外部位・告示対象外

⑤自在棚	規制対象外部位：規制対象外（F☆☆☆☆）同等品質材料を使用

◎製品に関する情報・お問い合わせ
最寄の弊社営業所（施工説明書に記載）に問い合わせいただくか、弊社ホームページ（http://www.daiken.jp/）をご利用ください。

大建工業株式会社

カベピタTVボードST101119

1. 安全上のご注意（必ずお守りいただきたいこと）

ダイケン壁厚収納を長期間安全に使えるように施工するために、またトラブルのない確実な施工をしていただくために、以下のことを必ずお守りください。

危険の定義とシンボルマーク

この説明書では、「注意事項」を以下のような定義で使用しています。

⚠警告
取扱を誤った場合、施工者または使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合

⚠注意
取扱を誤った場合、施工者または使用者が傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害の発生が想定される場合

設置場所についての注意

⚠注意

- ●製品は断熱・防水仕様ではありませんので、外壁に面した内壁に取付ける場合は、必ず本体裏面側に適性な厚みの断熱材を入れてください。
- ●火気の近く等の危険な場所に設置しないでください。
- ●床上にじかに設置しないでください。必ず巾木等のスペースを開けてください。扉が開かなくなる恐れがあります。
- ●屋外には設置しないでください。

施工上のご注意

⚠警告

- ●製品の改造はしないでください。製品強度が失われる可能性があります。
- ●ユニットの壁への固定は、指定本数の連結ネジで確実に行ってください。

⚠注意

- ●壁固定施工可能な製品は限られています。必ず 製品寸法図 の 壁固定施工 マークを確認の上、施工してください。
- ●壁内・壁面に取付けのための下地工事が必要となります。必ず指定の位置に下地桟を設けてください。
- ●組み立てや、設置等の施工は必ず専門施工業者様で行ってください。また電気工事も、必ず資格を有する専門電気業者様で行ってください。
- ●扉の取付け・調整は、本文を参照し、正しく確実に行ってください。取付けが確実でないと、丁番の破損や扉の脱落の原因となります。
- ●養生テープを直接製品に貼らないでください。
  表面化粧がはがれたり、粘着剤が残る可能性があります。

使用上のご注意

⚠警告

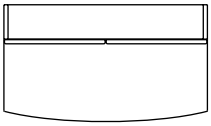
- ●電源はAC100V以外では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

⚠注意

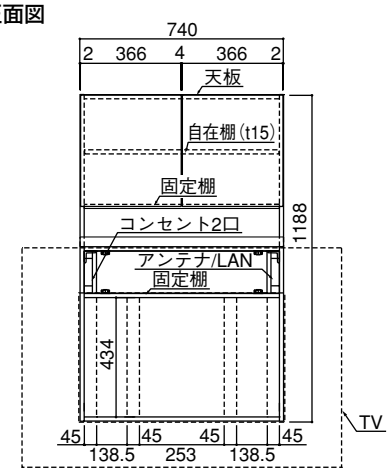
- ●扉やカウンターにぶらさがったり無理な力を入れないでください。破損・落下の恐れがあります。
- ●表面が汚れた場合は、柔らかい布でから拭きするか、水または中性洗剤をご使用ください。シンナー、ベンジン等の有機溶剤は使用しないでください。
- ●一般家庭用品を収納する製品です。ただし、次のような危険な物は収納しないでください。
  1）油やシンナーなどの可燃物や薬品
  2）鉄やアレイ等の過度に重い物
  3）その他危険物

2. 製品寸法図

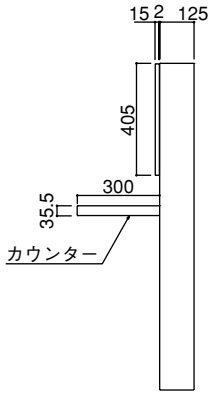
平面図



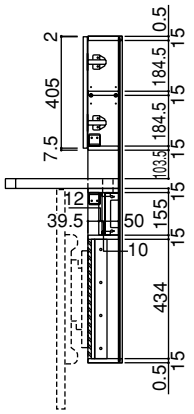
正面図



側面図



断面図



3. 梱包部品の確認

部材名称		数量	詳細
本体部材	天板	1	
	底板	1	
	裏板	1	
	側板(L)	1	
	側板(R)	1	
	固定棚1	1	
	固定棚2	1	
	コンセントフレーム	2	※現場取付
	TV用パネル	1	基材:t12合板
	TV受け柱(縦)	2	45角合板柱　※現場取付
	TV受け柱(横)	2	45角合板柱　※取付済み
	化粧パネル(配線)	1	
	化粧パネル(TV)	1	
	自在棚	1	
同梱部品	パネル用ボールキャッチ	4	
	ローラキャッチ取付けネジ	8	ナベφ3.1×10
	コンセント本体	1	コンセント2口
	アンテナ本体	1	TV用アンテナジャック/ LAN配線(CAT5用) 8極8芯
	コンセントカバー(ホワイト)	2	
	取付金具	2	
	コンセント用ビス	4	3.3×40スレンダースレッド
	穴隠しキャップ　φ10	5	穴隠しφ10用(ホワイト)
	穴隠しキャップ　φ15	2	穴隠しφ15用(ホワイト)
	穴隠しキャップ　φ3	11	φ3用(ホワイト)
	棚ダボ	4	φ3用ツバ付きキャップ
	固定用ビス	18	3.8×51コースレッド
	連結ワッシャー	18	連結ワッシャー　φ4用
	連結キャップ	18	キャップ　ホワイト
	固定棚2取付ビス	4	
	クリアバンポン	4	透明φ8　2mm高さ
	プッシュオープン金具取付ビス	4	皿3×10
	プッシュオープン金具	2	
	プッシュオープン金具受け坐	2	

部材名称		数量	詳細
カウンター		1	
扉		2	
同梱部品	丁番	4	キャッチ付き100度開き丁番
	受け坐	4	4mm高さ受け坐
	L金具用ネジ	2	平頭スクリューネジ 5×10
	カウンター固定L金具	2	フラップ固定用L金具
	カウンター補強L金具	2	38×38×2　L金具
	L金具カバー	2	L金具用カバー(ホワイト)
	L金具取付用ビス	4	ナベ 4×16
	L金具取り付用ビス	4	ナベ 4×40
	丁番固定ビス	16	皿φ4×16フレキビス
	仮固定ネジ	2	連結ボルトAタイプ M6×30
	カウンター固定ビス	4	トラスタッピン　4×25
	配線キャップ	2	ブラック/ホワイト各1

4. 仕様

① 本体

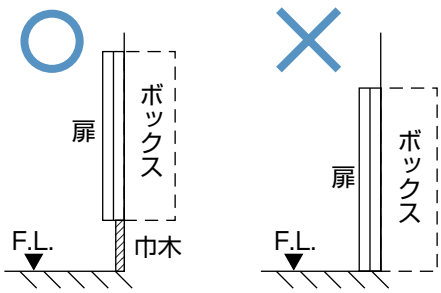
部　位	仕　様
ボックス	化粧シート張パーティクルボード
背　板	化粧シート張MDF
棚　板	化粧シート張パーティクルボード
扉	ポリサンドシート張りパーティクルボード
カウンター	オレフィンシート張りＭＤＦ・パーティクルボード

② コンセント

コンセント	定格電圧	ＡＣ　125Ｖ
	定格消費電力	1500W
	定格周波数	50／60Hz
	適用電線	ＡＣ　10Ｖ・ＶＶＦケーブルφ1.6×φ２銅単線
ＬＡＮ	（ＣＡＴ５用）８極８芯	
アンテナ	埋込ホーム用TVターミナル（10～2150MH₂）	

設置について

○扉の開閉に支障のないスペースに設置してください。
○床仕上面と同じ高さには、設置しないでください。
　必ず、巾木等のスペースを開けてください。（扉が開かなくなる恐れがあります。）
○外壁に面した内壁に設置する場合は必ず本体裏面側に適性な厚みの断熱材を入れてください。



電源・電話線の準備

●電話台／壁厚TVボードをご使用の際は、正面向かって左側に電源線・電話用通信線の準備をしてください。
（製品高さ685㎜の左側板部で取り入れ）

電 源 線	AC100V・VVFケーブルφ1.6又はφ2.0銅単線専用。
電話通信線	6極2芯モジュラプラグ〔2対カッド形PVC屋内線・2対電子ボタン電話用ケーブル・2芯並列PVC屋内線〕
ＬＡＮ	AWG22～AWG24（φ0.5mm～φ0.65mm）単線及びAWG24より線の「CAT5対応UTPケーブル」
アンテナ線	高周波同軸ケーブル S-5C-FB（特性インピーダンス75Ω）

●ニッチをご使用の際は、ユニット上側より電源線の準備をしてください。（製品高さ１１３０㎜・中央部で取り入れ）

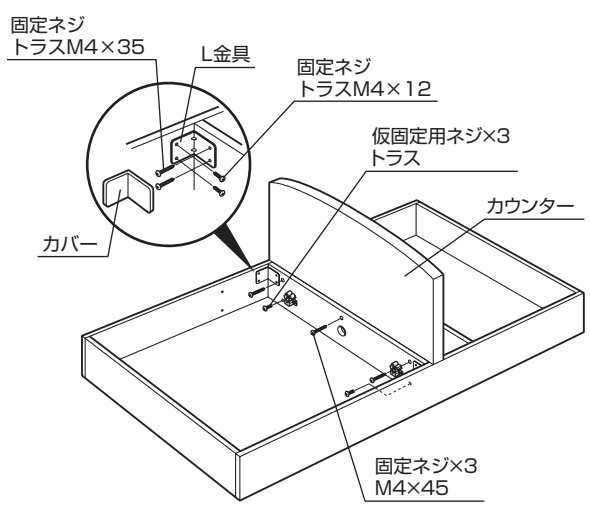
電 源 線	AC100V・VVFケーブルφ1.6又はφ2.0銅単線専用。

5. 取り付け方法

カウンターの取り付け

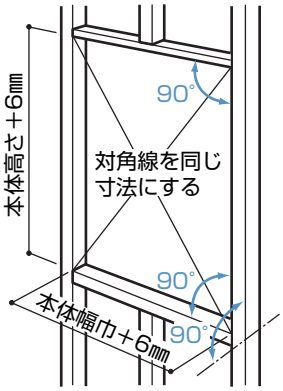
1. ユニット配線部より、カウンターを仮固定ネジ(M6×25)/固定ビス(M6×25)を使用し、固定した後に両側角部にＬ金具(カバー付き)を取り付けてください。

※TVボード取付の向きを確認の上、取り付けてください。
※カウンターが下の場合は、固定棚指定位置にφ38の貫通穴を開けてください。
※必ず、カウンターを最初に取り付けてください。
　他の取り付けから行うとカウンターが取り付けにくくなります。
※図は、カウンター上の場合の施工です。
　カウンター下の場合は、固定棚①に取り付けてください。

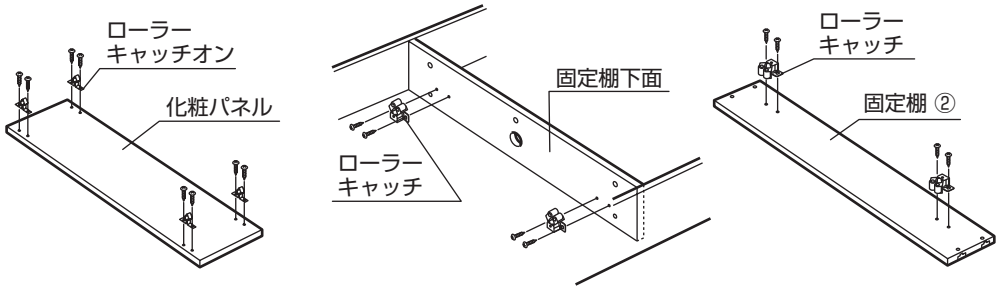


壁厚への取付

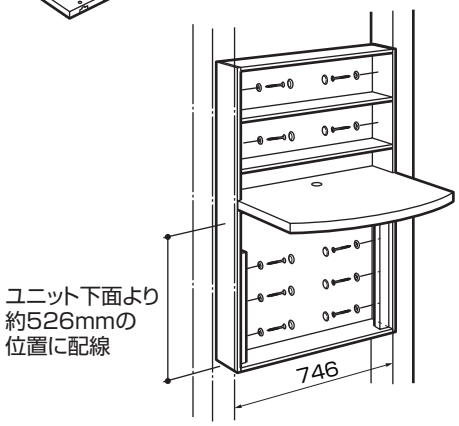
●開口部の巾/高さの寸法を充分に確認してください。
●柱の垂直、まぐさの水平を、下げ振り・水準器でよく確認してください。



1. 固定棚(取付済み)と固定棚(現場取付)にローラーキャッチを取り付けます。
合わせて、化粧パネルにローラーキャッチオン(受け)を取り付けてください。



2. 固定棚を取り付ける前に、ユニットを間柱に固定してください。
この際に、間柱との隙間より、配線を行ってください。
●左・・・アース付きコンセント（2口）
●右・・・アンテナターミナル・LANターミナル



ユニットの組み立て

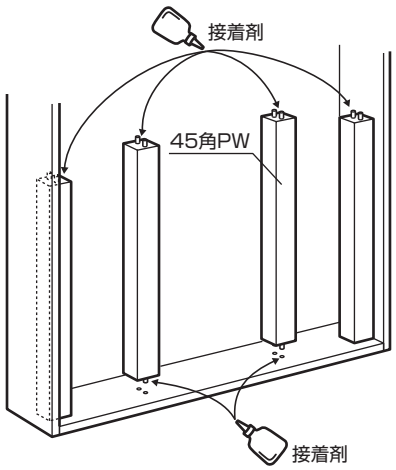
●壁面に固定した状態で、組立てを行ってください。

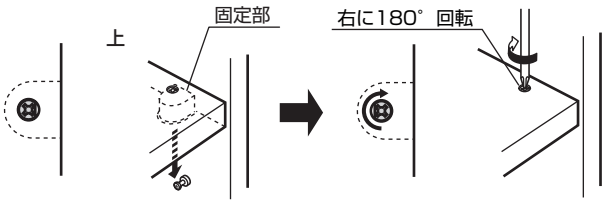
1. ＴＶ固定部に合板桟を差込、固定します。

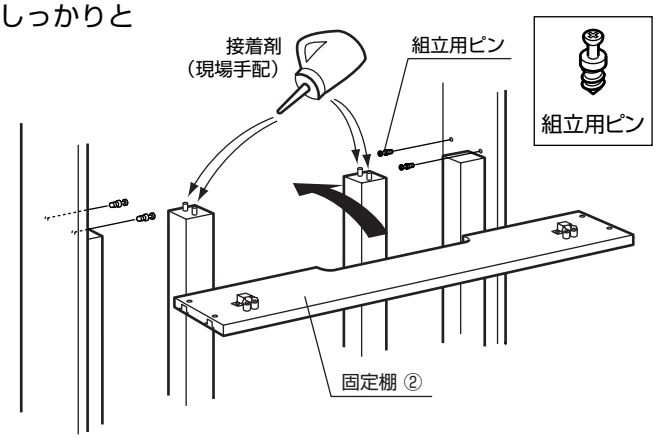
⚠注意

必ずカウンターを先に取付けてください。
カウンターより先に組立てると作業しづらくなります。

2. 側板のφ5穴に組立て用ピンを差込ます。
固定棚ダボ穴に接着剤を塗布し、組立て用ピン/木ダボに差し込みます。
固定棚を設置し、金具をドライバーで回し、固定棚をしっかりと固定します。
※固定部は、樹脂部が下になります。



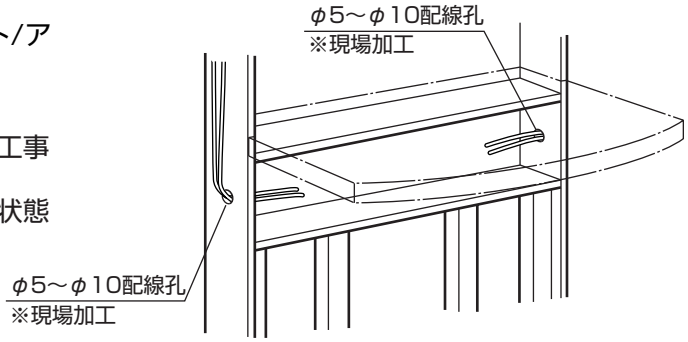




5. 取り付け方法 （P4のつづき）

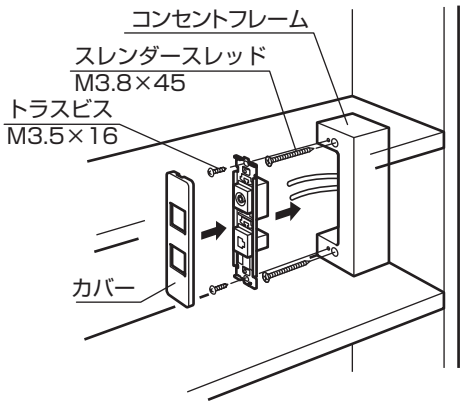
3. コンセント取付位置に必要な穴を開け、コンセント/アンテナ線/LANを入線します。

⚠注意 コンセントの結線を行う場合は、必ず電気工事士の資格を持つ方が行ってください。
資格を有していない方の場合は、入線した状態で引き続き施工を行ってください。



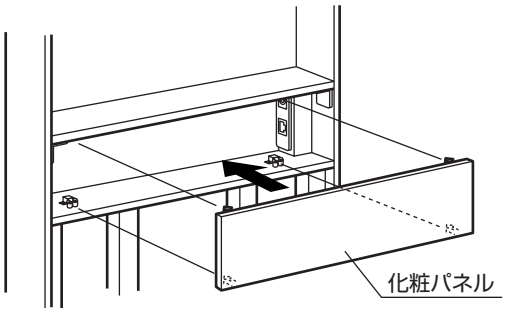
入線下状態で、間柱への固定を行います。

固定が完了したら、コンセントフレームをビスで取り付けてます。

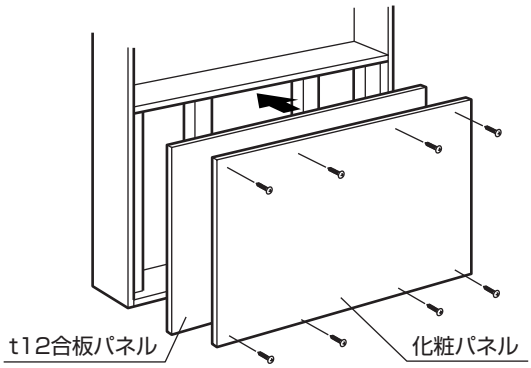


⚠注意 コンセントフレームにコンセント/アンテナ等を接続する場合は、電気工事士の資格を持つ方が接続を行ってください。

4. コンセントボックスに化粧パネルをはめ込んでください。



5. TV固定部に化粧パネルを取り付けます。



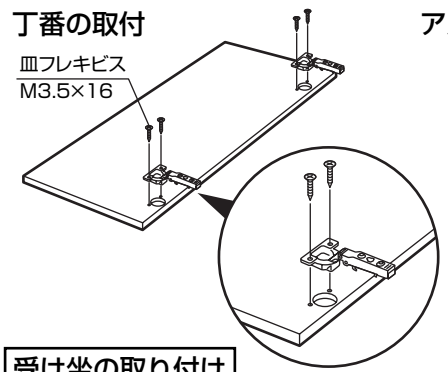
丁番/受け坐の取り付け

1. 丁番の取付
扉裏面のカップホールに丁番本体を差込み、丁番両サイドの穴からビス固定を行います。
※M3.5×16フレキビス使用

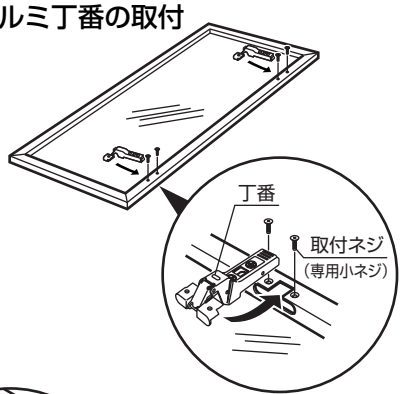
2. 受け坐の取り付け
ユニット側板のリード穴に対し、丁番を当て、ビスで固定します。

⚠注意
受け坐の向きは注意してください。
向きが違うと、丁番が取り付きません。

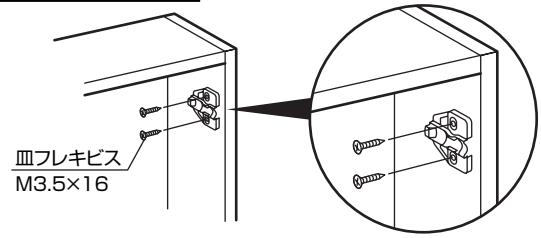
丁番の取付



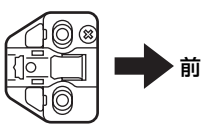
アルミ丁番の取付



受け坐の取り付け



丁番の向き

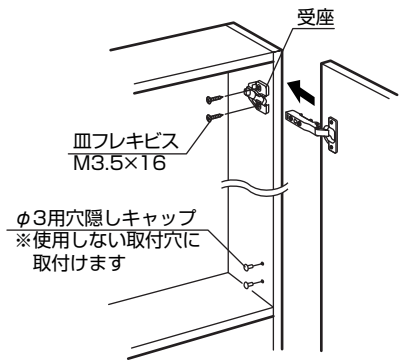


扉の取付

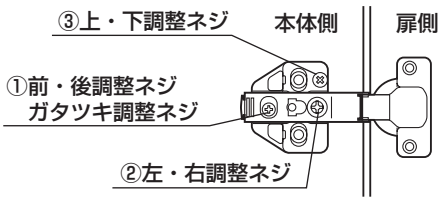
1. 扉に取り付けた丁番を受け坐に差込み、カチッとなるまで押し込んでください。

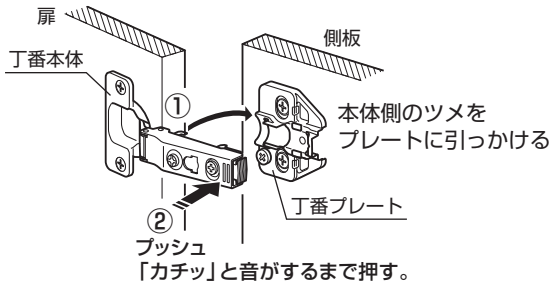
⚠注意　扉の開閉方向を確認の上、取り付けて下さい。

2. 片開き（370）の場合、反対側のリード穴（φ3）に同梱の穴隠しキャップ（ホワイト）を取り付けてください。



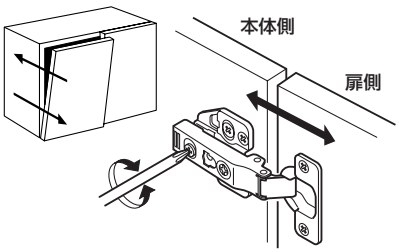
扉の調整





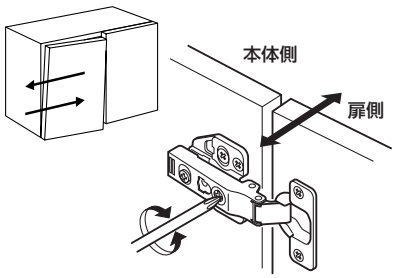
① 扉の前・後調整

前・後調整ネジをゆるめ扉を調整後、締め直してください。
ガタツキ調整ネジ



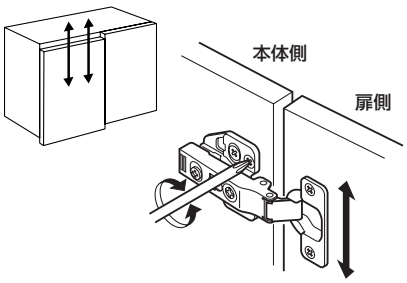
② 扉の左・右調整

前・後調整ネジを締めたまま左・右調整ネジを回して扉を調整してください。



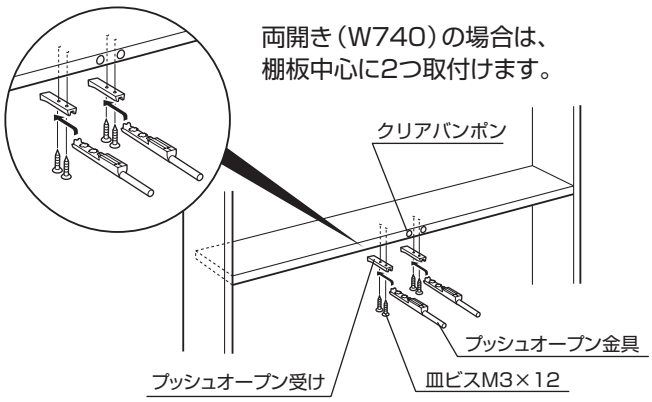
③ 扉の上・下調整

上・下調整ネジをゆるめて上・下調整した後、締め直してください。



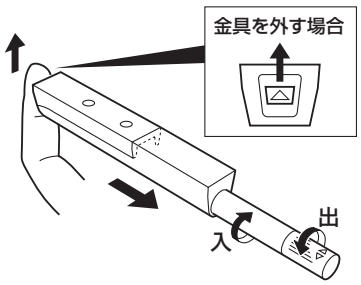
プッシュオープン金具の取付

収納部内部の自在棚に2つ取付けます。



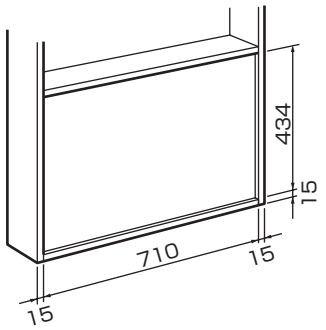
プッシュオープン金具の調整

●金具の飛び出し量は棚板前木口より2mmを標準としていますが、開きにくい場合は、下図のように飛び出し量を調整してください。
※飛び出し量が大きすぎると扉が閉まりきらない状態になりますので、調整の際は、ご注意ください。
●金具を外す場合は、受け背面のキャッチ部を押して金具を取り外してください。

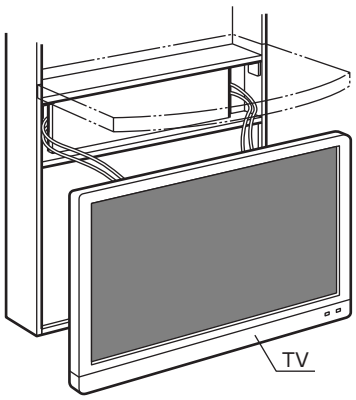


壁掛けＴＶの設置

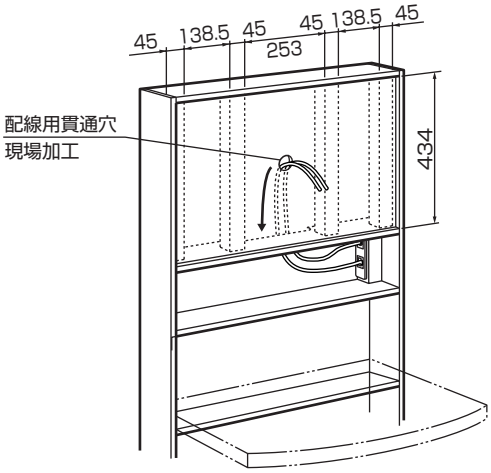
壁掛けTV金具を設置する場合は、
壁掛け金具の設置方法に従って
取り付けてください。



カウンター上の場合



カウンター下の場合



芯材をよけて穴加工を行ってください。

商品の保証について

商品保証とは、保証期間、保証内容の範囲において故障が発生した場合に、無料で修理をお約束するものです。詳しくは、下記内容をご参照ください。

■対象商品

壁厚収納

■保証期間

引渡し後2年とさせていただきます。弊社商品の引渡完了後に生じた、弊社の責任に起因する製品の不具合を、無料で修理する期間としています。保証期間を経過した製品においても、修理可能なものは、有償にて修理を承ります。

■保証期間内でも以下の場合は有料となります。

①建物の設計・施工に起因する場合
②自然現象・周辺環境等の不可抗力に起因する場合
③建物自体の変形、入居後における増改築や改修等に起因する場合
④入居者又は第三者の不適切な使用又は維持管理等に起因する場合
⑤経時変化による通常一般的な当該保証対象製品の色褪色、汚れ、劣化、磨耗など
⑥製造時に実用化されていた技術では予測する事が不可能な事象に起因する場合
⑦その他当該不具合品の発生が弊社の責によらない場合

ご相談窓口について ●製品に関するお取り扱い、補修、工事などのご相談は、工務店へ。●DAIKENへ直接ご相談される場合は、下記窓口へお願いします。

製品に関するお問い合わせご相談

DAIKENお客様センター

0120-787-505
（フリーダイヤル）

● 携帯・PHSからは
TEL 0570-064-876へお電話ください。

● 受付時間…平日9:00～17:00
（土・日・祝日・年末年始・お盆はお休みをいただいています）

修理に関するお問い合わせご相談

ダイケンホーム&サービス株式会社

06-4257-3121

● 受付時間…平日9:00～17:00
（土・日・祝日・年末年始・お盆はお休みをいただいています）

修理・交換部品のご購入の方は

DAIKENパーツショップ
部品のネット販売サイトです。

http://www.daiken.jp/service/

DAIKENホームページ ▶ お客さまサポート ▶
▶▶▶▶ DAIKENパーツショップ

ご相談窓口における個人情報のお取扱い

大建工業株式会社及び大建工業グループ各社は、当社「個人情報の取扱いに関する方針（プライバシーポリシー）」に則ってお客様に関する個人情報を利用させていただく場合がございます。（大建工業株式会社プライバシーポリシーに関しましては、当社ホームページに掲載しております。） 尚、電話での相談に対し、折り返し電話をさせていただく時のためにナンバーディスプレイを採用しています。またご相談内容を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

北海道営業部		首都圏営業部		近畿営業部		九州営業部	
札幌営業所	☎(011)207-5330	東京営業所	☎(03)6271-7731	大阪営業所	☎(06)6452-6200	福岡営業所	☎(092)413-2345
札幌特販営業所	☎(011)207-5330	横浜営業所	☎(045)222-4781	大阪特販営業所	☎(06)6452-6220	福岡特販営業所	☎(092)413-2345
旭川営業所	☎(0166)24-1377	千葉営業所	☎(043)287-8491	リモデル営業所	☎(06)6452-6171	熊本営業所	☎(096)372-5211
函館事務所	☎(0138)47-7191	多摩営業所	☎(042)571-3434	京都営業所	☎(075)341-8151	南九州特販営業所	☎(096)372-5211
帯広事務所	☎(0155)25-8421	水戸営業所	☎(029)248-8511	兵庫営業所	☎(078)321-1822	鹿児島営業所	☎(099)254-8300
東北営業部		静岡営業所	☎(054)288-3881	沖縄営業所	☎(098)879-4916	北九州事務所	☎(093)522-1224
盛岡営業所	☎(019)636-1161	浜松営業所	☎(053)458-5751	和歌山事務所	☎(073)473-8090	長崎事務所	☎(0957)35-0161
仙台営業所	☎(022)243-6621	山梨事務所	☎(055)275-7931	中国営業部		大分事務所	☎(097)533-8701
東北特販営業所	☎(022)243-6621	我孫子事務所	☎(04)7183-4070	広島営業所	☎(082)505-2525	宮崎駐在	☎(0985)26-5908
青森営業所	☎(017)735-8811	相模原事務所	☎(042)770-9130	広島特販営業所	☎(082)505-2525	東部住宅営業部	☎(03)6271-7721
郡山営業所	☎(024)946-7211	中京営業部		岡山営業所	☎(086)262-2271	集合住宅営業部	☎(03)6271-7751
秋田事務所	☎(018)862-4441	名古屋営業所	☎(052)205-5811	岡山特販営業所	☎(086)262-2271	工事建材課	☎(03)6271-7766
山形事務所	☎(023)632-2711	名古屋特販営業所	☎(052)205-5811	山口事務所	☎(083)974-0303	リモデル営業部	☎(03)6271-7761
関東営業部		三重営業所	☎(059)226-7073	福山駐在	☎(084)924-7196	リテール営業部	☎(03)6271-7755
埼玉営業所	☎(048)669-0660	岐阜事務所	☎(058)246-6752	四国営業部		西部住宅営業部	☎(06)6452-6232
宇都宮営業所	☎(028)621-6431	三河事務所	☎(0564)65-8681	高松営業所	☎(087)866-6260	集合住宅営業1・2課	☎(06)6452-6243
群馬営業所	☎(027)321-5511	北陸営業部		高松特販営業所	☎(087)866-6260	工事建材課	☎(06)6452-6245
新潟営業所	☎(025)285-5887	金沢営業所	☎(076)262-3211	松山営業所	☎(089)934-7585	住機製品事業部 営業課	☎(0763)82-5882
長野営業所	☎(026)222-6311	北陸特販営業所	☎(076)262-3211	徳島営業所	☎(088)624-4210		
長岡営業所	☎(0258)33-5734	富山事務所	☎(076)429-7250	高知駐在	☎(088)885-6202		
熊谷事務所	☎(048)527-5601	福井事務所	☎(0776)26-8508				
松本事務所	☎(0263)40-0370						

大建工業株式会社

DAIKENのホームページアドレス　http://www.daiken.jp/

2010.10 現在